



平成28年度
小規模多機能型居宅介護 サービス評価

小規模多機能ホームおあしす重久

霧島市国分重久411番地3

電話 0995-48-5866

FAX 0995-48-5877

メールアドレス sigehisa@medicorp.co.jp

平成29年3月27日

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事①～⑨）

◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・・・・・（地②—1～6）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 26 日 (19:00~21:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	7人	4人	0人	11人

前回の改善計画

決まったことだけでなく、ケアの成功事例、失敗事例を含む関わることで知り得た情報は、ケア記録に残すとともに職員連絡帳にも関わった職員が記入する。職員は業務に入る前に職員連絡帳に必ず目を通し共有を図る。

前回の改善計画に対する取組み結果

ケア記録や職員連絡帳だけでなくミーティング等でも情報共有を図りケアに活かすことができたが、口頭申し送りのみの情報もあり、連携不足による利用者様へ不快な思いをさせてしまったことが時々あった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	11	0	0	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	7	2	0	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	7	1	0	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	8	1	0	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

①利用開始前は、ミーティングや職員連絡帳にてサービスに必要な情報やニーズを共有している。
②本人、家族の意向を聞き、専門的判断を踏まえ、必要なサービスを提供している。また、理解力、判断力が低下している方については、生活の質を考慮したニーズをもとに、必要なサービスを提供している。
③利用者様が慣れていない時期はコミュニケーションを重視し、不安の軽減や関係作りに努めている。
④本人だけでなく、ご家族と話す機会を大事にして、ご家族が話しやすい関係作りをしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

①職員連絡帳での共有は、伝わらない時がある。
②時々、本当に必要な支援なのか、できることを奪ってないかと思うことがある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

利用開始前は、必ずミーティングを行い情報共有を図る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 26 日 (19 : 00～21 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 11 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	5 人	6 人	0 人	11 人

前回の改善計画
12 人の利用者様の「～したい」の実現を目指す。 ・日々の関わりで得た利用者様の「～したい」は関わった職員が確実に記録に残す。 ・ミーティングを利用して利用者様の「～したい」を共有し、実現に向け何が必要かを職員全員で検討する。
前回の改善計画に対する取組み結果
日々の関わりで得た情報は、できる限り記録に残すことは心がけてはいたが、口頭申し送りのみで終わってしまう場合も多くあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	7	4	0	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	7	4	0	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	7	4	0	11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	6	4	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
◇成功事例や喜ばれたことなどは、ミーティングで共有できている。失敗事例も報告し、共有できている。その際、次の対応の方法も意見を出したり他の意見をもらったりしている。 ◇日々のかかわりで想いを引き出すように心がけている。 ◇他スタッフの聞きだした情報を共有するように努めている	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
◇利用者の「～したい」を、送迎時や入浴介助時、談話時など日々の関わりで聴いていても記録に残されていないことも多い。 ◇全利用者様のゴールは把握しきれていない。 ◇自らの意思表示ができない方は、本人がどうしたいのか悩む時がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
日々の関わりで得た利用者様の「～したい」は関わった職員が確実に記録に残す。口頭申し送り等があった場合は、互いに記録の声かけを行う	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 26 日 (19 : 00～21 : 00)

3. 日常生活の支援

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	6人	0人	11人

前回の改善計画
①ライフサポートプランファイルを業務前後に閲覧し、以前の暮らしについて情報収集し理解する。 ②日々の関わりで新たに聴いた情報（目標や希望、習慣、大事にしていたこと、できること等）は、関わった職員が確実に記録に残す。 ③利用者様が大事にしている暮らしの中の意向、習慣、こだわりはできるだけ尊重しケアを実践する。
前回の改善計画に対する取組み結果
①できていないことが多かった。 ②ミーティング等で発言はあるが、口頭申し送りやケア記録に残されていないことも多かった。 ③利用者様の暮らしの意向は出来る限り尊重しケアを提供できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	3	7	1	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	7	0	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	6	4	0	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	6	0	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	8	1	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
②本人の状況に合わせてのケアを変化に応じて対策やケア方法をみんなで検討し実施できている ③ミーティングなどで本人の声にならない思いなど気になることを発言し他の介護者も同じく感じたことはないか確かめてみたりする。 ⑤他利用者様に対し、遠慮し孤立気味になっている状況を見たら、さりげなく声かけ、気分転換ができるように他職員にも伝え見守っている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①以前の暮らしや胸の内に秘めた想いは日々の会話で引き出そうとしているが、業務に追われ、深く話せる機会がない。日々の関わりで新たに聴き出した思いや声、仕草が記録に残っていない。 ③利用者の発言に気をとられ、本当の気持ちに気づくのが遅れてしまうことがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
職員全員が利用者様の「以前の暮らし」を5個以上把握する	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 26 日 (19 : 00 ~ 21 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 11 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	4 人	4 人	3 人	11 人

前回の改善計画	
①利用者様及び家族の同意の上、住んでいる地区の民生委員や関わっている方々に挨拶に行く。 ②利用開始前に地域との関わり（知人、友人、関係者、大切な人、行事等）についてもしっかりと情報収集する。利用開始後も継続して情報収集に努め、随時記録を残し、更新していく。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
①一人暮らしの方や認知症の方、不安のある方には挨拶に行ったが、全員ではなかった。 ②生活の確立を重視してしまい、地域との関わりについては、少ない情報しか引き出せなかった。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	3	7	0	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	7	3	0	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	6	5	0	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	4	5	2	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
②全員ではないが、事業所利用することで今までの関係が途切れないように、支援を調整している。	
③サービス提供時間以外の安心、安全の確保や余暇の充実等を重視している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
③全職員が事業所が接していない時間をどう過ごしているか把握しているわけではない。	
④事業所がある地域以外の地域資源は理解が乏しい	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
①必要に応じて利用者様及び家族の同意の上、住んでいる地区の民生委員や関わっている方々に挨拶に行く。	
②地域との関わり（知人、友人、関係者、大切な人、行事等）についてもしっかりと情報収集し、随時記録を残し、更新していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 9 日 (19:00~21:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	0人	5人	6人	11人

前回の改善計画	利用者様や家族から話を聴き、本人を取り巻く資源（人や場所、物）を知りマップ化する。（目標10名）
前回の改善計画に対する取組み結果	2名しかマップ化できなかったが、その2名は取り巻く資源や関係性が把握でき、本人の望む暮らしの実現に必要な資源のヒントを得た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	5	3	0	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	7	3	1	0	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	5	6	0	0	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6	5	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①訪問看護や福祉用具業者、配食サービスなどと連携を図り、時には民生委員や近隣の方々などを協力をいただき利用者様をお支えしている。</p> <p>②利用者様や家族の状態に応じて柔軟に必要なサービス提供ができている。緊急時は必ず対応している。</p> <p>③悪い変化だけでなく、良い変化もミーティング等で共有し、次のステップに進むようにしている。</p> <p>④その日の利用者様の体調や気分に合わせて予定になくても柔軟に対応している。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>①事業所がある地域以外の資源の理解に乏しい。高齢者のお一人暮らしや不安な方に対しては挨拶に行ったり協力依頼等を行っていたが、全員ではなかった。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>・利用者様や家族から話を聞いたり、ミーティングなどで、本人を取り巻く資源（人や場所、物）を知りマップ化する。（目標5名）</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 9 日 (19:00~21:00)

6. 連携・協働

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	9人	0人	11人

前回の改善計画	①事業所がある地域以外に住んでいる利用者様に対しても、大切にしていた地域行事や活動を聞き、その情報収集を行い参加できるように支援する。 ②事業所の行事の時に、近所の保育園児を招待する。
前回の改善計画に対する取組み結果	①地域行事等の情報収集は行ったが、本人の参加したくないとの思いもあり、参加支援はできなかった。 ②近所の保育園の行事には参加したが、招待はできなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	2	3	3	3	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	3	0	6	11
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	6	4	1	0	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	5	5	0	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①訪問看護や福祉用具業者等を交えた会議は定期的開催しており、協力して利用者様をお支えしている。 ②当該事業所利用者の困難ケースにおいて、適宜開催される会議に管理者が参加している。 ③地域のイベントには利用者様とともに参加している。 ④近所の保育園児達が散歩の途中に立ち寄ってくれたり、地域住民が相談に来られたりする。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
① ①でいう会議には、自宅で開催されるケースがほとんどであり、体制的に職員参加は難しいことも多い。職員にも参加していただくこともあるが、聴き取り及び記録参照も多い。 ②会議が開催される場合、事業所としての判断が必要な行うケースを伴うため、管理者が参加するのが望ましいが、参加はしてみたい。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
勤務を調整し、できる限り職員がサービス担当者会議や地域の会議等に参加できるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 9 日 (19:00~21:00)

7. 運営

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	10人	1人	0人	0人	11人

前回の改善計画	信頼を得るために利用者様、家族、地域の方々、来所されたお客様、職員同士、しっかりと挨拶を交わす。
前回の改善計画に対する取組み結果	よくできていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	5	3	3	0	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	7	1	1	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	5	2	1	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	5	3	2	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①月2回会議や随時のミーティング等があり、意見を言いやすい環境であり、積極的な発言はできている。 ②本人、家族からの意見、苦情等は、すぐに職員連絡帳等で共有し、意識し、改善に努めている。必要であれば随時のミーティングや会議等で対策を共有検討している。 ④夏祭り、運動会、忘年会、防災訓練等の地域行事に参加した。夏祭りは、近隣事業所職員とともに、行事スタッフとして参加した。また、事業所の行事に、地域住民も参加されたり、ボランティアに来てくださったりする機会もあった。昨年度よりは、交流が図れている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①自らの意見を言えない職員がいることも事実である。 ②本人との日々の関わりや送迎、面会時等での意見や苦情が一部の職員で止まっている時がある。 ③行事以外で地域と接する機会が少ない職員も多く、地域事情を把握していない職員も多い。 ④運営推進会議の会次第に、「地域のお困り事について」の項目を入れていたが、生かせなかった。もっとお困り事へのアプローチができればよかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
運営推進会議や地域の会合で出た地域の意見等を事業所の会議等で話し、職員へ周知、共有を図る、	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 9 日 (19:00~21:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	5人	2人	1人	11人

前回の改善計画	①職場外研修は、事業所に届く案内文だけでなく職員自身もインターネットなどで情報収集を行う。 ②ヒヤリハットは重大な事故につながる恐れがあることを理解し、発生したら確実に当事者がヒヤリハット報告書を書く。
前回の改善計画に対する取組み結果	①事業所に届いた研修案内は、スタッフに周知し、希望者に適宜参加してもらった。 ②できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	5	1	2	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	5	0	3	11
③	地域連絡会に参加していますか	0	4	0	7	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	3	2	3	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①年間研修計画に沿って職場内、外研修を実施・参加している。休憩室に研修案内を掲示し、希望者には参加してもらっている。職場内研修不参加者は資料配布している。 ②認知症介護実践者研修、痰の吸引研修、ライフサポートワーカー研修、その他研修等に参加している。 ④事故発生時は、随時のミーティングで再発防止にむけて予防策を検討している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①②比較的、正規職員に職場外研修が偏っている。パート職員は職場内研修のみである。 ③地域連絡会の参加実績はないが、参加してみたい。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・職場内研修は全員が参加できるように複数回実施し、事業所全体の質の向上に努める。 ・リスクマネジメントについて理解を深め、全職員で事故の予防に努める。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 9 日 (19:00~21:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8人	3人	0人	0人	11人

前回の改善計画
①スピーチロックも身体拘束にあたることを意識する。 ②テーブルの上の記録は書く時だけ出し、その他は所定の棚にしまっておく。体温表や排泄表はカバーをして他者に見えないようにする。 ③1年に1回は高齢者の権利擁護について勉強会を開催し、理解を深める。
前回の改善計画に対する取組み結果
①スピーチロックも身体拘束にあたることは理解できている。 ②個人情報保護に取り組み、記録が他者に見えないように配慮した。 ③権利擁護についての学習会は年度内に開催予定である。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	11	0	0	0	11
②	虐待は行われていない	11	0	0	0	11
③	プライバシーが守られている	5	5	1	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	4	1	5	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	6	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①②身体拘束、虐待はない。定期的に勉強会を開催し、身体拘束のない介護について考えている。 ③トイレ、入浴、居室を始め、利用者様に恥ずかしい思いをさせないように常に気をつけている。 ④現在、成年後見制度活用している方はいないが、必要な方には情報提供できるように気にかけている。 ⑤記録類は所定の棚にしまったり、他者の目に触れないように配慮できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
③排泄の確認や声かけが、他者に聞こえる声で話すことがあり、配慮が欠けていたと感ずることがある。 ④成年後見制度は管理者やケアマネが担当するものと考えている。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・身体拘束のない介護について考える ・権利擁護の勉強会を開催する	

外部評価 地域かかわりシート② (結果まとめ様式)

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	6	0	2
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	6	0	2
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	5	0	3
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	5	0	3

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見
・常勤職員が何人いるのか分かりませんが、出来ていたと思います。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見
・みなさんがよく頑張っているのが分かります。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

・自己評価、事業所評価は常勤職員全員で取り組む。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6	0	2
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	7	0	1
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	7	0	1
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	8	0	0
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	8	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・整理整頓がなされていないと思う時がある。
- ・1回見ただけだけど、食事介助をしている職員の姿が事務的でした。
- ・前回の改善計画はよくできていたと思います。
- ・事業所に入りにくいということはありません。
- ・前は施設特有の臭いがしたけど、今は消臭剤等で改善できています。
- ・とても満足しています。

【前回の改善計画】

- ・運営推進会議や地域のひろばの時に見学の間機を作り、事業所を見ていただく。
- ・利用者様の表情をよく観察し、状況に応じてレクリエーション参加のお声かけやコミュニケーションを行っていく。
- ・利用者様の前で走らない、焦らない、大声を出さない。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・玄関が狭くないですか。→送迎が重なったりしなければ、狭くはないと感じます。
- ・入居者募集ののぼりが目立ちますね。(実際は隣のアパートののぼり)

【今回の改善計画】※後日記入

- ・運営推進会議やその他の機会で見学の場を設け、事業所を見ていただく。
- ・整理整頓を心がける

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5	0	3
1	職員はあいさつできていますか？	8	0	0
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	7	0	1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	6	0	2
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	7	0	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・よく地域に出ている。この地域の人達は安心だなと思います。
- ・事業所の場所を聞かれても場所が分かりにくいし、答えにくいです。宣伝がまだまだ足りないと思います。
- ・事業所が開設した時から思っていました、地域と連携して運営していると思います。
- ・去年は、挨拶できていない職員がいたので、「いいえ」にしましたが、すぐに改善されていました。今年は「はい」にしました。

【前回の改善計画】

- ・まちかど介護相談所について、運営推進会議や地域の集まり、地域のひろばなどで、宣伝させていただく。
- ・事業所を知っていただくひとつの手段として、ホームページの活用を検討する。個人情報保護の観点から、利用者様やご家族、メディコープ、行政とも慎重に協議を行い、可能であれば開始する。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・事業所の場所が入り込んだ所にあるから、分かりにくいです。看板設置等して分かりやすくした方がいいと思います。
- ・まちかど介護相談所の宣伝は毎年、同じ目標を入れていいと思います。
- ・どうしても無いことだけど、道も狭いし駐車場がもっと近くにあればいいと思います。
- ・事業所の前の通りは、子供が多いから車は気をつけたほうがよいと思います。
- ・アメニティ国分は大きいからすぐ分かるけど、ここは引っ込んでいるから分かりにくい

【改善計画】※後日記入

事業所やまちかど介護相談所について、地域の集まりなどで宣伝させていただく。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6	0	2
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	7	0	1
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	7	0	1
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	8	0	0
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	4	0	4

【上記5つのチェック項目に関する意見】

①よく地域の活動にも出てるし、閉じ込めていないと思います。

【前回の改善計画】

- ・地域の心配な方について、運営推進会議などで情報を集め、民生委員や包括支援センターと連携を図り、必要に応じて関わりをもっていく。
- ・事業所の広報誌（おあしす便り）や運営推進会議での取り組みの報告は、主に行事のことが中心だったため、日常の様子も知っていただけるように工夫する。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・〇さんの葬儀の時に、スタッフが葬儀参加支援をしていました。地域の事業所であり、地域の利用者だからこそできることだと思って関心しました。
- ・項目No1は、質問と回答（はい、いいえ）を勘違いしてしまいました。
- ・私達も（アメニティ国分）外に出来るだけ出るようにしています。地域行事で一緒になることがあります。スタッフが、（アメニティ国分の）利用者様に挨拶してくれたり、椅子を準備してくれたりする姿を見ます。非常に思いやりがあるスタッフが揃っていると感じます。

【改善計画】※後日記入

事業所の広報誌（おあしす便り）や運営推進会議での取り組みの報告は、主に行事のことが中心だったため、日常の様子も知っていただけるように工夫する。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6	0	2
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	8	0	0
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	5	0	3
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	8	0	0
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	7	0	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

②地域の心配な方の検討について、個人情報の問題もあるしできていないからと言ってこの場で無理して検討する必要はないと思います。十分にその体制があると評価をしても良いと思います。

【前回の改善計画】

- ・運営推進会議にて地域の心配の方の検討ができ、少しでも地域住民の力となるように取り組んでいく。
- ・地域行事だけでなく、地域のお困り事についても運営推進会議で情報を集め、可能であれば協力させていただく。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・運営推進会議に道場口地区の民生委員だけでなく、重久地域内の民生委員にも案内を出してみたらどうですか。お互いが勉強になると思います。
- ・委員が運営推進会議を休んだ時は資料を配布していた方がいいと思います。

【改善計画】※後日記入

- ・自治会だけでなく、東その山地区の民生委員にも運営推進会議のお声かけを行い、互いに連携を図れるよう関係構築に努める
- ・地域のお困り事の情報を集め、可能であれば協力させていただく。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	7	0	1
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	5	1	2
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	7	0	1
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	2	5	1
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	7	0	1

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・改善計画は達成できていた。 ・災害時や火災時など、何かあった時は事業所の職員に頼るしかない。 ・防災訓練は参加したことがない。
<p>【前回の改善計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の防災訓練に参加させていただく。 ・災害時の時の事業所の活用などを周知する。 ・事業所の防災計画を運営推進会議などでお伝えする。
<p>【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最近では地域の防災に興味が少ない人が多いです。今年の地区の防災訓練は41名しか参加がありませんでした。前回でも75名の参加でした。 ・どうしても少ない人数でやっていると、地域の方に助けてもらわないといけない。
<p>【改善計画】※後日記入 事業所の防災訓練に地域の方の参加を呼びかける</p>

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社メディコープ	代表者	代表取締役 中道 浩二	法人・事業所の特徴	「もうひとつのわが家」と思っていただけよう利用者様を中心に家庭的な雰囲気作りに努めています。利用者様の得意なことを発揮して頂けるようにしています。職員は利用者様やホームのために自分ができることを考え、力を発揮してくれています。また、地域と積極的に関わり、地域に根ざした事業所を目指しています。
事業所名	小規模多機能ホーム おあしす重久	管理者	石神 圭太郎		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	3人	1人	1人	1人	1人	2人	人	10人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・全常勤職員で事業所自己評価に取り組む ・様々な場面での説明をする際、専門用語は使用せず、利用者様やご家族、地域の方々にはしっかりと伝わるように話す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度よりも多くの常勤職員で取り組むことが出来たが、事情により全員ではなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・常勤職員が何人いるのか分かりませんが、出来ていたと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己評価、事業所評価は常勤職員全員で取り組む。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議や地域のひろばの時に見学の間を作し、事業所を見ていただく。 ・利用者様の表情をよく観察し、状況に応じてレクリエーション参加のお声かけやコミュニケーションを行っていく。 ・利用者様の前で走らない、焦らない、大声を出さない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の見学の機会を特別設けることはできなかったが、地域のひろばの時等、見学をされた方もいた。 ・利用者様の状態に応じて柔軟にケアを提供させていただいた。 ・利用者様が落ち着いて過ごせるように、職員が自分の行動を意識できていた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・整理整頓がなされていないと思う時がある。 ・1回見ただけだけど、食事介助をしている職員の姿が事務的でした。 ・前回の改善計画はよくできていたと思います。 ・事業所に入りにくいということはありません。 ・前は（昨年度）施設特有の臭いがしたけど、今は消臭剤等で改善できています。 ・とても満足しています。 ・玄関が狭くないですか。→送迎が重なったりしなければ、狭くはないと感じます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議やその他の機会で見学の場を設け、事業所を見ていただく。 ・整理整頓を心がける

<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・まちかど介護相談所について、運営推進会議や地域の集まり、地域のひろばなどで、宣伝させていただく。 ・事業所を知っていただくひとつの手段として、ホームページの活用を検討する。個人情報保護の観点から、利用者様やご家族、メディコープ、行政とも慎重に協議を行い、可能であれば開始する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・まちかど介護相談所について、色々な地域で宣伝させていただいたが、まだ知らない人が多い。 ・事業所は大分周知されていると思っていたが、まだまだ知らない人が多かった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・よく地域に出ている。この地域の人達は安心だなと思います。 ・事業所の場所を聞かれても場所が分かりにくいし、答えにくいです。宣伝がまだまだ足りないと思います。 ・事業所が開設した時から思っていたのですが、地域と連携して運営していると思います。 ・去年は、挨拶できていない職員がいたので、「いいえ」にしましたが、すぐに改善されていました。今年は「はい」にしました。 ・事業所の場所が入り込んだ所にあるから、分かりにくいです。看板設置等して分かりやすくした方がいいと思います。 ・まちかど介護相談所の宣伝は毎年、同じ目標を入れていいと思います。 ・事業所の前の通りは、子供が多いから車は気をつけてください。 	<p>事業所やまちかど介護相談所について、地域の集まりなどで宣伝させていただく。</p>
<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の心配な方について、運営推進会議などで情報を集め、民生委員や包括支援センターと連携を図り、必要に応じて関わりをもっていく。 ・事業所の広報誌(おあしす便り)や運営推進会議での取り組みの報告は、主に行事のことを中心だったため、日常の様子も知っていただけるように工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の心配な方の情報は会議では集められなかったが、相談等は時々あり、包括支援センターへの報告を行った。 ・事業所の広報誌(おあしす便り)や運営推進会議での取り組みの報告は、昨年度同様に改善が見られず主に行事のことを中心になっていた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・よく地域の活動にも出てるし、閉じ込めていないと思います。 ・○さんの葬儀の時に、スタッフが葬儀参加支援をしていました。地域の事業所であり、地域の利用者だからこそできることだと思って関心しました。 ・項目No1は、質問と回答(はい、いいえ)を勘違いしてしまいました。 ・私達も(アメニティ国分)外に出来るだけ出るようにしています。地域行事で一緒になることがあります。スタッフが、(アメニティ国分)の利用者様に挨拶してくれたり、椅子を準備してくれたりする姿を見ます。非常に思いやりがあるスタッフが揃っていると感じます。 	<p>事業所の広報誌(おあしす便り)や運営推進会議での取り組みの報告は、主に行事のことを中心だったため、日常の様子も知っていただけるように工夫する。</p>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議にて地域の心配の方の検討ができ、少しでも地域住民の力となるように取り組んでい 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議では地域の心配な方の検討はできていないが、相談等があった時には情報提供や包括支援センター 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の問題もあるし、できていないからと言ってこの場で無理して検討する必要はないと思います。十分にその体制があると評価をしても良いと思います。 ・運営推進会議に道場口地区の民生委員だけでな 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会だけでなく、東その山地区の民生委員にも運営推進会議のお声かけを行い、互いに連携を図れるよう関係構築に努める ・地域のお困り事の情報を集め、可能であ

	<p>く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域行事だけでなく、地域のお困り事についても運営推進会議で情報を集め、可能であれば協力させていただく。 	<p>と連携を図って対応した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のお困り事については運営推進会議で聞くようにしており可能な時は協力させていただいた。 	<p>く、重久地域内の民生委員にも案内を出してみたらどうですか。お互いが勉強になると思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員が運営推進会議を休んだ時は資料を配布していた方がいいと思います。 	<p>れば協力させていただく。</p>
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の防災訓練に参加させていただく。 ・災害時の時の事業所の活用などを周知する。 ・事業所の防災計画を運営推進会議などでお伝えする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の防災訓練に参加した。その際、地域住民の前で災害時の事業所の活用について周知した。 ・事業所の防災計画は運営推進会議でお伝えした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・改善計画は達成できていた。 ・災害時や火災時など、何かあった時は事業所の職員に頼るしかない。 ・防災訓練は参加したことがない。 ・最近では地域の防災に興味が少ない人が多いです。今年の地区の防災訓練は41名しか参加がありませんでした。前回でも75名の参加でした。 ・どうしても少ない人数でやっていると、地域の方に助けてもらわないといけない。 	<p>事業所の防災訓練に地域の方の参加を呼びかける。</p>